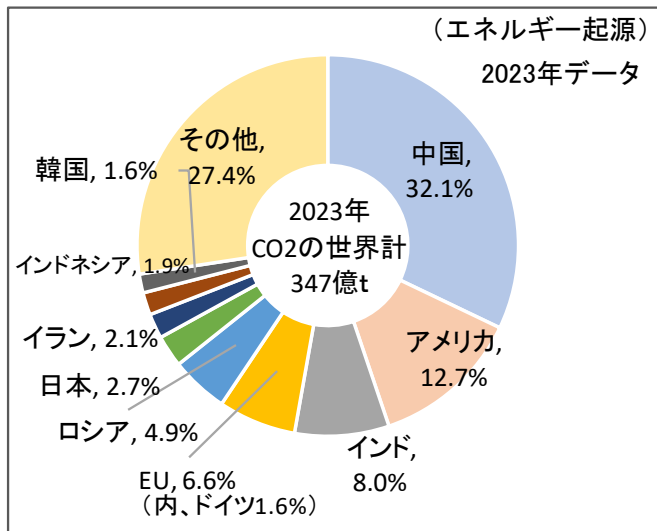


### Ⅲ-1-③主要7か国のCO2排出量とその一人当たりのCO2排出量

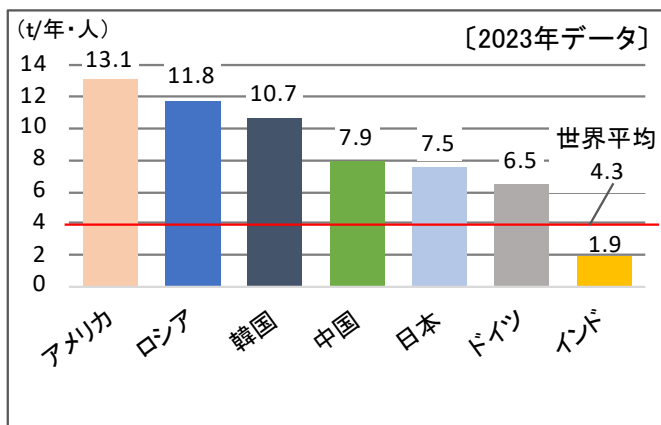
温室効果ガスとしては、二酸化炭素、メタン、一酸化窒素、代替フロン等4ガスがありますが、その中でも最も多いものはCO2です。下図は、エネルギー起源CO2の国別排出量です。



出典:環境省HP(IEA)

世界の二酸化炭素排出量

世界の二酸化炭素排出量は、2022年度で約341億t、2023で347億tとコロナの影響が薄れ、増加しています。中国とアメリカだけで4割を超えています。



出典:環境省HP(IEA)

主要7か国等の一人当たりCO2排出量

主要7か国における一人当たりのCO2排出量では、アメリカが最も多く、日本は中国、ドイツと同水準となっています。

また、日本の一人当たり年間7.5トンは、一日あたりでは20.6kgにもなるのですが、これを2050年には実質“0”にするのがカーボンニュートラル(C/N)です。

#### 【参考】

国・地域	基準年	2030年 GHG 排出削減目標	次期 NDC GHG 排出削減目標	次期 NDC 提出状況
日本	2013年度	▲46%	2035年度目標▲60% 2040年度目標▲73%	提出済 (2025年2月)
米国	2005年	▲50%~52%	2035年目標▲61%~66%	提出済 (2024年12月)
EU	1990年	▲55%		未提出
英国	1990年	▲68%	2035年目標▲81%	提出済 (2025年1月)
韓国	2018年	▲40%		未提出
カナダ	2005年	▲40%~45%	2035年目標▲45%~50%	提出済 (2025年2月)
フランス	1990年	▲50%		EU 未提出
ドイツ	1990年	▲65%		EU 未提出
イタリア	1990年	-		EU 未提出
中国	2005年	GDP 当たり CO <sub>2</sub> 削減率 ▲65%		未提出

出典:エネルギー白書2025

主要10か国・地域のGHG排出削減目標と次期NDC提出状況(2025年3月末時点)